科目ナンバー	SEM-4-005-ky				科目名	卒業	卒業研究 (西舘)					
教員名	五舘 崇			開講年度学	期 202	0年度	前期~後期	単位数	4			
概要	本演習は、3年次における課題演習を踏まえ、各自の興味・関心に沿ったテーマを設定し、卒業論文を執筆することを目的とします。卒業論文執筆へ向けた指導は個別に行うことを基本としますが、前期は隔週で、後期は月1にて全体での演習を開催し、論文執筆の進捗状況の確認や内容等などについての意見交換、議論を行います。											
到達目標	到達目標は、(1)論文の書き方やマナーについて理解し、それを実践できる、(2)卒業論文を執筆する、(3) 卒業論文の内容をゼミ生以外の者に対して、分かり易く説明することができる、(4)ゼミ生同士の論文精 査などに積極的に取り組むことができる、ことの4点です。											
「共愛12の力」との	対応											
識見		自律する	カ		コミュニケーションカ			問題に対	問題に対応する力			
共生のための知識		自己を理解する力			伝え合うカ			分析し、	思考する力	0		
共生のための態度		自己を抑制する力		\circ	協働する力			構想し、	実行する力	0		
グローカル・マイ ンド		主体性		0	関係を構築す	する力		実践的ス	マキル	0		
教授法及び課題の フィードバック方 法	基本的には個別の指導を行う予定ですが、前期は隔週で、後期は月1で、全体での演習を開催し、論文執 筆の進捗状況の確認や内容等などについての意見交換、議論を行います。											
アクティブラーニン	? クティブラーニング		サービスラーニング				課題解決型学修					
受講条件 前提 科目	3年次の課題演習の受講を条件とする。											
アセスメントポリ シー及び評価方法	以下の基準と割合にて評価します。(1)卒業論文の内容 70%、(2)卒業論文の執筆過程における取り組 み姿勢 30%。											
教材	各テーマに沿った教材などを個別に紹介する。											
参考図書	各テーマに沿った参考図書などを個別に紹介する。											
内容・スケジュー ル	基本的には各人のスケジュルや内容などに応じて、個別の指導を行う予定ですが、前期は隔週で、後期は月1にて、全体での演習を開催し、論文執筆の進捗状況の確認や内容等などについての意見交換、議論を行います。											

Number			Graduation Thesis						
Name	西舘 崇(Nishitate Takashi)	Year and Se mester	Full-year for 202 0	Credits	4				
Course O utline	This seminar offers students comprehensive research instruction for graduation thesis. It also in troduces peer editing and group examination among students in the process of elaborating rese arch design and improving writings. Students are expected to complete their graduation paper by the middle of December and make a final presentation on February.								